



## Banco de Tokyo-Mitsubishi UFJ Brasil S/A

Treasury Department  
Av. Paulista, 1274 – Bela Vista  
São Paulo, SP – 01310-925

## 1. マーケット・レート

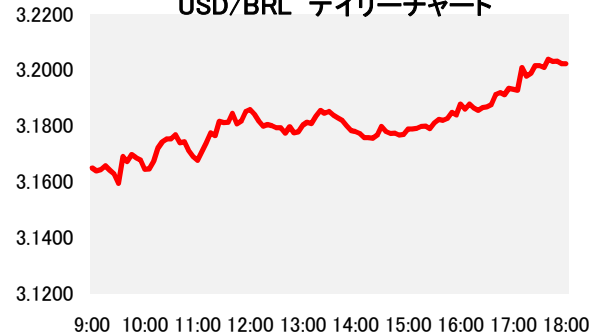
			8月10日	8月11日	8月12日	8月15日	8月16日	Net Chg
為替	USD/BRL	Spot	3.1270	3.1440	3.1920	3.1860	3.2020	+0.0160
	BRL/JPY	Spot	32.34	32.43	31.74	31.78	31.32	-0.46
	EUR/USD	Spot	1.1182	1.1137	1.1163	1.1183	1.1277	+0.0094
	USD/JPY	Spot	101.15	101.97	101.29	101.26	100.29	-0.97
金利	Brazil DI	6MTH(p.a.)	13.829	13.839	13.838	13.824	13.852	+0.028
	Future	1Year(p.a.)	13.081	13.118	13.112	13.097	13.148	+0.051
	On-shore	6MTH(p.a.)	2.167	2.111	2.128	2.214	2.187	-0.027
	USD	1Year(p.a.)	2.386	2.337	2.326	2.350	2.384	+0.034
株式	Bovespa指数		56920	58300	58298	59146	58855	-291
CDS	CDS Brazil 5y		262.37	258.31	258.22	253.97	253.46	-0.51
商品	CRB指数		179.549	181.990	182.681	185.144	186.637	+1.49

\* これらはインターバンク市場等におけるブラジル市場終了時のインディケーションです。実際のレート提示は弊社担当アカウント・オフィサーまでお問い合わせ下さい。

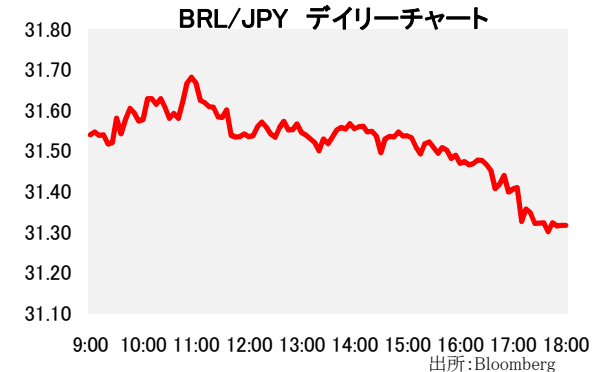
## 2. 主要経済指標

イベント	予想	実績	前回
FGV CPI IPC-S	0.42%	0.48%	0.46%
CNI産業信頼感	--	51.50	47.30
(米)住宅着工件数	1180k	1211k	1186k
(米)消費者物価指数(前月比)	0.00%	0.00%	0.20%
(米)CPI除食品・エネルギー(前月比)	0.2%	0.1%	0.2%
(米)鉱工業生産(前月比)	0.3%	0.7%	0.4%

USD/BRL デイリーチャート



BRL/JPY デイリーチャート



## 3. 要人コメント

ダドリー・ニューヨーク 連銀総裁	9月の会合で利上げを決定する可能性について「あり得ると思う」
---------------------	--------------------------------

## 4. トピックス

- 本日のレアルは3.1830で寄り付いた後、米経済指標がまちまちな結果となったことで利上げ期待感が弱まると、レアルは本日の高値となる3.1560まで買われた。しかし、伯中銀によるドル買い介入の影響を受けて売りに転じ、じりじりと3.18台半ばまで反落。米ニューヨーク連銀が9月利上げの可能性を指摘したことで、レアルは日中安値となる3.2020まで続落、結局同水準でクローズした。
- 9月のOPEC非公式協議への期待でWTI原油先物が続伸、5週間振りの高値で引けた。
- 7月の米鉱工業生産統計では鉱業が持ち直したほか、公益事業も伸びたことを背景に製造業は前月比0.5%上昇と、1年振りの大幅な伸びとなった。一方で、7月の米消費者物価指数は前月比でほぼ変わらず、抑制されたインフレ圧力は米金融政策当局が低金利を維持する根拠となっている。

当資料は一般的な情報提供のみを目的として作成されたものであり、特定のお客様のニーズ、財務状況又は投資対象に対応することを意図しておりません。また、当資料は、適用法令上許容される範囲内でのみ利用可能であり、当資料の頒布を制約する法令が存在する地域の方によって利用されることを意図しておりません。当資料内のいかなる情報又は意見も、預金、有価証券、デリバティブ取引その他の金融商品の売買、投資、保有などを勧誘又は推奨するものではありません。資料は信頼できると思われる情報に基づいて作成されていますが、当行はその正確性、適時性、適切性又は完全性を表明又は保証するものではなく、当行、その子会社又は関連会社は、お客様による当資料の利用等に関して生じうるいかなる損害についても責任を負いません。ご利用に関しては、すべて お客様御自身でご判断下さいませう、宜しくお願ひ申し上げます。また、過去の結果が必ずしも将来の結果を暗示するものではありません。当資料の内容は予告なしに変更することがあり、また、当行、その子会社又は関連会社は、当資料を更新する義務を負っておりません。また、当資料は 著作物であり、著作権法により保護されています。当行の書面による許可なく複製又は第三者、個人顧客もしくは一般投資家への配布をすることはできません。

出所: Bloomberg